

人権だより

(令和3年度 5月号)

川之石高校人権委員会 担当 3年次2組

中間考査が終わり、多くの運動部はこれから6月初旬の県総体に向け、最後の練習の時期となりました。新型コロナウイルス感染症の拡大を避けるため、5月末日まで「感染対策期」は続きますが、一人ひとりが自覚ある行動をとり、思いやりの気持ちを持って生活しましょう。

【今月の内容】

- 〔表面〕 1 人権委員会から発信したいこと
〔裏面〕 2 人権・同和教育課(細川先生)から～今後の取組について～
※ 今月の担当から

1 人権委員会から発信したいこと

人権委員会では、生徒のみなさんに4月に行った「令和3年度人権・同和教育に関する意識調査」の分析結果から、今後、意識を高めていきたい人権問題を決めました。それは、次の九項目です。

インターネット
(SNS)人権侵害

高齢者問題

在日外国人

子どもの人権問題

HIV感染者・
ハンセン病患者

アイヌの人々

被災者への
人権侵害

性的マイノリティ

拉致問題

ここに挙げた項目は、愛媛県でも「重要課題」として取り組まれています。人権・同和教育ホームルーム活動で使う『人間の輪』にも載っています。人権委員会では、各クラスの人権委員が1項目ずつ担当し、調べたり考えたりしたことを、人権だよりや委員会の掲示板、朝礼での発表などを通して発信していきます。



2 人権・同和教育課(細川先生)から～今後の取組について～

1年次の保護者の皆様から、人権・同和教育に関することについてたくさんの御意見をお寄せいただきました。ありがとうございました。一部を抜粋・要約して紹介させていただきます。これらの御意見を参考にさせていただきますながら、人権・同和教育ホームルーム活動や教職員の研修等で取組み、学校全体でよりよい人権感覚を身に付けることに一層努めて参ります。

人権・いじめについて…一人ひとりが「もしも自分のことだったら…」と考えることができるのなら、今、辛く悲しい思いをしている人達の気持ちが少しでも分かり、人に優しい気持ちで接することができる世の中になるのではないかと思います。私自身がまずそうした人間になれるように、様々な人と色々な考えに触れ、自分の子供たちにも伝えていきたいと思いました。

数ある人権に関する問題がある中で、特に、高齢者に関することが問題になっているなど感じることもある。例えば、高齢者に対して「面倒くさい」などの思いを抱いていることを耳にしたことがある。学校で高齢者に関することについて学ぶ機会を作ってほしい。

中学校・高校と進級していくとケータイを持ったり、ゲーム機を持ったりします。そこで持っていないと仲間はずれにされたり、友達との会話に入れないと聞いたことがあります。結局買ってあげて友達とは会話が出来だしても、部屋にこもって家族での会話が少なくなるのは悲しいです。

私の父は、昨年秋、1年3か月の闘病生活の末、天国へと旅立ちました。(中略)父に寄り添う日々の中で、沢山の気づきがありました。例えば、道の狭さや小さなでこぼこ、バスの昇降口の高さ、すべりどめ加工の効き過ぎた病院のフロア、訪問看護師さんの過酷な勤務状況、介護サービスを受けるにあたっての複雑な手続き等です。自分には縁遠いと思っていた「福祉」を初めて身近に感じました。そして「障がい」は人ごとではなく、必ず自分自身にも起こることであり、特別ではないと知ることができました。「福祉」を考えることは、自分のためでもあり、みんなのためでもあります。「人が人らしく生きるためにはどうすればいいか、そして自分はどう生きたいか…」父が残してくれたメッセージとして、しっかりと胸に受け止めながらこれからの時間を過ごしていきたいと思います。

私は、いじめや差別は完全になくならないことはないだろうと思います。しかし、なくそうとする努力が無駄であることとは別問題です。誰も差別が存在すべきだと思っているわけではないのだから。近所の農家に海外からの技能実習生がいます。挨拶くらいしか付き合いはありませんが、とてもまじめで一生懸命働いています。最初に実習生が来ると聞いた時はこちらから声をかけられず、「オハヨウゴザイマス」と言っていたのであわてて挨拶させていただきました。私は思いやりの気持ちを持っていると思っていましたが、言葉や宗教の違う人への挨拶がうまく言えなかったことは偏見であり、差別だと反省しました。この気持ちをなくそうと努力することで、差別が一つでもなくなればいいのにと思いました。

※ 今月の担当から

人権委員会で研究することにした九つの項目は、すべて一度は耳にしたことがありました。中でもインターネットによる人権侵害は、スマホやパソコンを頻りに利用する私たちは知っておくべきことだと思います。川高生に正しい情報を伝えるために、いろんな視点から研究していきたいと思います。

僕は初めて人権委員になりました。何ができるのかまだよくわかりませんが、選択した課題についてしっかり取り組むことから始めたいと思っています。よりよい社会にするために、僕にできることは小さなことですが、みなさんに発信することで人権意識を少しでも高めてもらえるとうれしいです。